

AICJ主催グローバルシンポジウム デジタル時代の権利者対価還元

音楽・映像業界は、イノベーションによる変革の中にある

ユーザは自分のスタイルに合わせて気軽に音楽を楽しみ、
権利者は、グローバルに、売り切りではない新たな対価を得始めている

音楽視聴がストリーミング/サブスクリプションへ移行する中、
「新時代の対価還元のあり方」を考察します

08:30 受付開始

09:00 開会あいさつ

09:05 基調講演

テーマ：「グローバルに拡がるデジタル時代の音楽視聴」

講 師：野村 達矢（一社）日本音楽制作者連盟 常務理事 /
(株)ヒップランドミュージックコーポレーション 代表取締役 専務執行役員

09:25 パネルディスカッション ※同時通訳付

モデレータ：三宅 伸吾 参議院議員

パネリスト：野村 達矢（一社）日本音楽制作者連盟 常務理事
里中 満智子 マンガ家 / 大阪芸術大学 教授
河村 真紀子 主婦連合会 事務局長
津田 大介 インターネットユーザー協会 代表理事
太佐 種一 JEITA 著作権専門委員会 委員長

10:00 質疑応答 (~10:30)

> 2018年 11月 28日 (水) 09:00

> 参議院議員会館 1F 特別会議室

会場の模様は、終了後、ウェブでもご確認いただけます

<https://www.youtube.com/user/MIAUpub>

主催：AICJ (Asian Internet Coalition Japan)

開会あいさつ / モデレータ



三宅 伸吾 参議院議員 自由民主党所属。2013年、香川県選挙区から当選。参議院外交防衛委員長などの要職を歴任。前職は、日本経済新聞社の編集委員。著書に”知財戦争”、“市場と法”。”Googleの脳みそ”など。

基調講演 / パネリスト



野村 達矢 (一社) 日本音楽制作者連盟 常務理事

89年、(株)ヒップランドミュージックコーポレーション入社。サカナクション、BUMP OF CHICKEN、KANA-BOONなどロックバンドを中心に多数のアーティストを手がける。現在、同社代表取締役 専務執行役員

パネリスト



里中 満智子 マンガ家 / 大阪芸術大学教授 64年、高校2年でデビュー。以後、持続天皇を描いた「天上の虹」など、ヒット作多数。文化審議会委員など、著作権関連の公職も歴任。公社) 日本漫画家協会理事長



河村 真紀子 主婦連合会 事務局長 2007年、文化庁での私的録音録画補償金の議論に委員として参加。総務省での地デジDRMに関する議論にも関わる。以来、著作権について消費者の視点から意見を述べている。



津田 大介 インターネットユーザー協会 代表理事 メディアとジャーナリズム、著作権、コンテンツビジネスなどを専門に執筆活動を行う。近年は地域課題の解決などもテーマに取材。早稲田大文学学術院教授



太佐 種一 JEITA 著作権専門委員会委員長 98年、弁理士登録。2018年度より、(一社)電子情報技術産業協会(JEITA)にて現職。補償金制度を議論する文化審議会「保護・利用・流通小委員会」の委員も務める。

ご返信先

シンポジウム運営事務局※

FAX：03-5474-8995

※委託先：青山社中（株）

アジアインターネット日本連盟（AICJ）主催
グローバルシンポジウム「デジタル時代の権利者対価還元」

2018年 11月 28日（水）09:00

参議院議員会館 1F 特別会議室

（国会議員）

ご出席・代理出席・ご欠席

ご所属	衆議院・参議院
部屋番号	衆1・衆2・参（　）号室
ご芳名	

（一般参加）

ご出席

ご所属	
ご住所	
電話番号	
ご芳名	